



令和6年度 入学式を挙行了しました

4月8日（月）、グラウンドの桜が一輪、また一輪と花開く春の良き日、地域の方々や保護者の皆様の温かい眼差しに見守られて、入学式を無事に挙行了いたしました。希望に満ちた111名の初々しい新入生の姿が印象に残る式となりました。

【 校長式辞 】

山々の若草が芽吹き、白川の楽しげなせせらぎの音、そして今か今かと満開の瞬間を待つ校庭の桜。心弾む季節がやってきました。

晴れて本日、山形市立第七中学校の一年生となった111名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんのご入学を心からお祝いします。

初々しくも堂々とした入場の様子、元気いっぱいの返事、そして、背筋をピンと伸ばし、体全体で話を受け止めようとするその姿から、それぞれの小学校で、最上級生として学校をリードし、力をつけてきたという自信がうかがえます。皆さんのようにきらりと光る一年生を迎えられたことを心から嬉しく思います。

きっと今、皆さんは、「いよいよ中学生になるんだな」という新たな希望で、ワクワクドキドキする気持ちの中に、ほんの少しの不安が入り混じった気持ちでいることでしょうか。皆さんだけではなく、だれでも、新しい環境に入るときには不安はつきものです。しかし、皆さんの周りには、同じ思いで中学校生活のスタートを切ろうとしているたくさんの仲間がいます。皆さんとの出会いを心待ちにしていた約200名の先輩方もいます。そして、皆さんのがんばりをこれから見守り支えてくださる心強い先生方もいます。大丈夫です。心配しないで、思い切って中学校生活を踏み出しましょう。そして、七中の校是「志向」の精神、「志を高く、前向きに、仲間と共に成長していく」皆さんの活躍を大いに期待しています。

さて、皆さんには、皆さん自身もまだ気づいていないかもしれない大きな可能性が眠っています。中学校生活三年間は、その可能性という「種」を見つけ、その種を大事に育てる大切な学びの期間です。

そこで、入学式にあたり、皆さんに、あるお話を紹介します。

山の向こうと、こっちに2つの村が離れてありました。「むこう村」と「こっち村」としましょう。

「こっち村」に一人の旅人がやってきました。ひどく不機嫌な顔で村人にたずねました。「昨日までむこう村にいたんだが、むこう村の人はみんな不親切で、愛想もなく、ほんとに嫌な村だったんだ。まさか、こっちの村はそんなことはないだろうね。」こっち村の村人は答えました。「むこう村が、不親切で、無愛想で、嫌な村だったのなら、こっち村も、きっと不親切で無愛想で嫌な村だと思うよ。」旅人は、「そうかやっぱ。こんな村には長居は無用だな。」と、不愉快そうに歩いて行きました。そのあと二人目の旅人がやってきました。「むこうの村からやってきたんだが、いやあ、みんな親切で愛想がよくて、いい村だったよ。こっちの村もよさそうだねえ。」と笑顔で言いました。村人は答えました。「そういうあなたには、きっと、この村は気に入ってもらえると思うよ。ようこそ！」

わたしはこのお話が大好きです。「いいところを見つけ出せる人生の旅人でありたい」と思います。悪いところを見つける感性をもっていても、それに引きずられたくない、とも思います。新しく飛び込む世界を、不親切で無愛想で嫌な世界だと思えば、周りの人はそうなります。逆に、優しい人がたくさんいて、思いやりにあふれ、学びがいのある素晴らしい世界だと思えば、周りもそうなります。全ては「自分のとらえ方次第」。とらえ方一つで、自分を取り巻く環境の見え方が違ってくるはず。毎日、どんな状況でも、物事を前向きにとらえ、自分の中に眠る可能性という「種」を、大切に大きく育てていきましょう。

保護者の皆さま、本日は、お子さまのご入学、誠におめでとうございます。お一人お一人の大切なお子さまが、感動の多い中学校生活の中で、「明るく、たくましく、心豊か」に成長できますように、私たち教職員一同、愛情を注いで教育にあたっております。お子さまが健やかに成長できますよう、手を取り合って育ててまいりましょう。

結びとなりますが、111名の新入生一人ひとりが、良き仲間とともに、感動いっぱいの充実した学校生活を送ることを心から願い、式辞といたします。



令和6年4月8日

山形市立第七中学校 校長 沢口 肇

春の息吹が感じられる今日、私たち新入生111名は山形市立第七中学校に入学しました。先生方、先輩方、地域の皆さまに見守られて新たなスタートラインに立つことができたことを嬉しく思います。慣れない環境に緊張や不安もありますが、それ以上に、中学校での学習はもちろんのこと、部活動や新たな友達との出会いをととても楽しみに思っています。様々なことに意欲的に挑戦し、笑顔あふれる充実した3年間にしていきたいです。

私が中学校生活を通して頑張りたいことのひとつ目は、「時間と心に余裕をもって過ごす」ということです。私はこれまで、物事を計画的に進めることが苦手でした。中学校生活ではこれまで以上に取り組むことが増え、忙しくなると聞いています。そのため、何かに取り組む時には目標を立て、計画的に行動し、責任ある言動をとることを大切にしたいです。そうすることで、時間と心に余裕が生まれ、充実した中学校生活につながると考えています。

もうひとつは「出会いを大切にすること」です。私たち新入生は、今日ここで出会い、これからの3年間で共に過ごしていく仲間です。先生方、先輩方にも今日、こうして出会うことができました。私は、新しい仲間や、ここにいる皆さんと出会えたことを大切に、互いの考え方を理解するように努め、自分の将来や生き方に生かしていきたいです。そして、皆さんと、共に成長し合える関係を築いていきたいです。

これからの中学校生活の中には、様々な出来事があり、壁にぶつかることもあると思いますが、ひとつひとつの出来事に精一杯向き合い、仲間と助け合いながら、どんなことも乗り越えていけるように頑張ります。最後になりますが、先生方、先輩方、地域の皆様、まだまだ未熟な私たちですが、これからどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年4月8日 新入生代表 佐藤 菜夏さん(1年4組)



【 新入生代表のあいさつ 】



呼名に対しての堂々とした返事

1学年の担任団

宗田生徒会長「歓迎の言葉」

★どうぞよろしくお願ひいたします ～新任者の紹介です～ ★

職	氏 名	教科 等	前 任 校 等
教 諭	田 中 丈 久 <small>た なか たけ ひさ</small>	初任者研修指導	山形市立第二中学校
教 諭	花 輪 やす 子 <small>はな わ やす こ</small>	国 語	山形市教育委員会
教 諭	高 橋 たく 拓 <small>たか はし たく たく</small>	英 語	山形市立第二中学校
教 諭	浅 野 り 菜 <small>あさ の り な</small>	英 語	新規採用
講 師	こま 谷 健 <small>こま たに けん</small>	技術・保体	山形市立第六中学校
市教育相談員	おく やま じゅん こ <small>おく やま じゅん こ</small>		山形市立金井中学校
教員業務支援員	さ さ き し 恵 <small>さ さ き し 恵</small>		中山町立豊田小学校
A L T	あふいーす あでりびび アフィース・アデリビビ	英 語	株式会社インタラック北日本

令和6年度 教職員の紹介

4月8日(月)に令和6年度の始業式を行いました。出会いを大切に、36名の教職員と313名の全校生徒が「志向」という校是のもとで心を通わせ、山形七中の更なる発展のために精一杯頑張ります。

学年		氏名	教科等	担当部活動
	校長	沢口 肇		
	教頭	高橋かおる	音楽	
	教務主任	高瀬 久宜	数学	女子ソフトテニス
1学年	主任	田中 将之	社会	サッカー
	副主任	飛塚 理恵	理科	ソフトボール
	1組担任	今野 雄太	数学	女子バドミントン
	2組担任	郡司佳代子	国語	総合文化
	3組担任	浅野 里菜	英語	女子ソフトテニス・女子バレーボール 水泳・男子バスケットボール
	4組担任	松井 亮子	保健体育	なぎなた
2学年	主任	秋葉 淳司	理科	野球
	副主任	鈴木 久雄	数学	男子卓球
	1組担任	花輪 靖子	国語	野球・陸上・サッカー ソフトボール
	2組担任	大沼 真也	社会	柔道
	3組担任	高橋 拓	英語	男子バドミントン
	4組担任	藤井加代子	音楽・家庭	吹奏楽
	白川1組担任	駒谷 健	技術・保健体育	女子バレーボール
3学年	主任	岡田 智子	社会	男女バドミントン・卓球・剣道
	副主任	遠藤 寿浩	保健体育	男子バスケットボール
	1組担任	鈴木麻由美	美術	陸上競技
	2組担任	槇 郁子	国語	柔道・なぎなた・吹奏楽 総合文化
	3組担任	松田 翔子	英語	水泳
	白川2組担任	土屋 佳織	理科	剣道
学年外	非常勤講師	神田 幸恵	家庭	
	養護教諭	乙坂まりん		
	事務主査	浅田 直美		
	技能主査	長岡 和雄		
	技能技師	平吹 和正		
	初任者指導教員	田中 丈久		
	市教育相談員	奥山 順子		
	教員業務支援員	佐々木史恵		
	部活動指導員	山澤 俊美		
	ALT	アフィース・アデリビビ		
	県SC	後藤 玲子		
	県SC	関口 雄一		
	PTA・図書	冨田 聖子		
	給食補助	長谷川悦子		



🌸 🌸 🌸 新年度のスタート！！・山形七中トピックス 🌸 🌸 🌸

★先輩方に迎えられ、新入生が七中の一員になりました★

4月9日（火）入学式の翌日に、生徒会が主催しての「歓迎会」を行いました。生徒会組織の説明を受け、先輩方から七中オリジナルの「セブタオル」・花の鉢植えが贈られました。新入生の代表として、海和楓花さん（1年2組）が堂々とあいさつを述べました。そして、会の最後には2・3年生による歓迎の合唱が体育館に響きました。また、次の時間は、全校生で授業の受け方や給食活動・清掃の方法について確認しました。2・3年生は新入生の手本となり、新入生は先輩方の背中を追って、一日も早く七中の生活に慣れ、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。



花のアーチをくぐって入場

海和 楓花さん「代表あいさつ」

給食活動の確認

★襷を繋ぎ、健闘しました！

「山形市中学校駅伝競走大会」～ 男子11位・女子7位 ～★

4月13日（土）、「ネッツえがおフィールド」を会場に、山形市中学校駅伝競走大会が行われました。コロナ禍が明けて応援・観戦の制限がなくなり通常の形での開催となったため、当日は有志の皆さんが会場に駆けつけ、選手に声援を送りました。本校の駅伝チームは、昨年1月に発足以来、雨や雪の降る日も風の強い日も、チームが一丸となり、ひたすら前を見て走り続けてきました。駅伝に取り組むことを自ら希望した生徒の皆さんで作られたチームなので、練習や試走に対するモチベーションが高いだけでなく、お互いに声をかけて励まし合い、支え合いながら取り組む、とても雰囲気の良いチームでした。当日はどの選手も力を出し切り、山形七中の「襷」をしっかりと繋ぎました。大会が終了後の、やり切ったことへの充実感があふれる、爽やかな表情が印象的でした。



